

Crafton Biotechnology 株式会社 チーフテクノロジーオフィサー兼チーフビジネスオフィサーの就任について

名古屋、日本 | 2025 年 2 月 18 日

名古屋に拠点を置くバイオテクノロジー企業である Crafton Biotechnology 株式会社(以下、クラフトン)は、チャン・ケルビン、PhD を新たにチーフテクノロジーオフィサー(CTO)兼チーフビジネスオフィサー(CBO)に任命したことを発表しました。チャン氏は、クラフトンの技術の社会実装および事業戦略を見る立場として、同社の先駆的な基盤技術である PureCap[®]および化学合成 mRNA プラットフォーム、並びに創薬パイプラインの構築を推進します。

チャン氏は、これまで革新的なグローバルバイオベンチャーにおいて数々のリーダーシップ的役割を果たしてきました。チャン氏は、これまで mRNA の開発・製造受託機関である KUDO Biotechnology 社(米国・ボストン)にて、事業開発部長を務め、mRNA に対する深い技術的理解を有しています。また、それ以前は、mRNA のバイオベンチャーである RVAC Medicines 社(シンガポール)において事業開発部長を務めました。チャン氏の専門知識は、クラフトンが標榜するテクノロジー・プラットフォームの活用による、アンメット・クリニカル・ニーズの高い疾患の治療状況を変革するといった使命を推進するのに役立つものと期待します。

チャン氏は、「クラフトンの一員となり、卓越したチームとともに働けることを光栄に思います。クラフトンは、幅広い治療領域におけるアンメット・クリニカル・ニーズを解決することを可能にする独自のプラットフォーム技術を有しています。私は、mRNA におけるクラフトンのイノベーションを世界的な舞台で、そして患者さんにお届けできるよう努力します。」と述べています。

また、渡辺勇人代表取締役兼 CEO は、「クラフトンといったバイオベンチャーという旅にチャン氏を迎えることができ、嬉しく思います。彼が当社の経営幹部に加わることで、私たちの戦略と今後の成長がより確かなものになるでしょう。」とコメントしました。